

2024年3月期 第3四半期
決算説明会

2024年2月2日
株式会社アイシン

2024年3月期 第3四半期 決算のポイント

第3四半期

(4月～12月累計)

売上収益は、日米を中心とした車両生産台数の増加や円安に加え、電動ユニット販売台数の増加により、前年同期に比べ増収。営業利益は、事業環境改善や企業体質改善努力により前年同期に比べ増益も、品質関連費用を計上。

通期 業績予想

通期業績予想は、10月公表に対して計画通り進捗しているものの、品質関連費用の計上により、営業利益を1,500億円へ見直し。すべての基盤である「品質至上」に立ち返り、再発防止に向けた対策に真摯に取り組んでいく。

株主還元

年間配当予想は、安定的な株主還元を継続し、10月公表の170円(期末90円)を据え置く。

2024年3月期 第3四半期 実績

1

2024年3月期 第3四半期 実績 決算サマリー

() 内は売上収益比率 【単位：億円】

	2023年3月期 第3四半期実績		2024年3月期 第3四半期実績		増減	増減率 %
売上収益	32,111	-	37,287	-	+5,176	+16.1
営業利益	270	(0.8)	937	(2.5)	+667	+246.5
税引前利益	460	(1.4)	1,055	(2.8)	+595	+129.1
当期利益 ^{*1}	236	(0.7)	673	(1.8)	+437	+185.4

*1：親会社の所有者に帰属する当期利益

前提条件	為替レート	米ドル	136	円	144	円	+8	円	+5.9
		中国元	19.9	円	20.0	円	+0.1	円	+0.5
	トヨタ生産台数	674	万台	753	万台	+79	万台	+11.8	
	パートレインユニット 販売台数 ^{*2} (内 電動ユニット*3)	698 (95)	万台	809 (171)	万台	+111 (+76)	万台	+15.9	

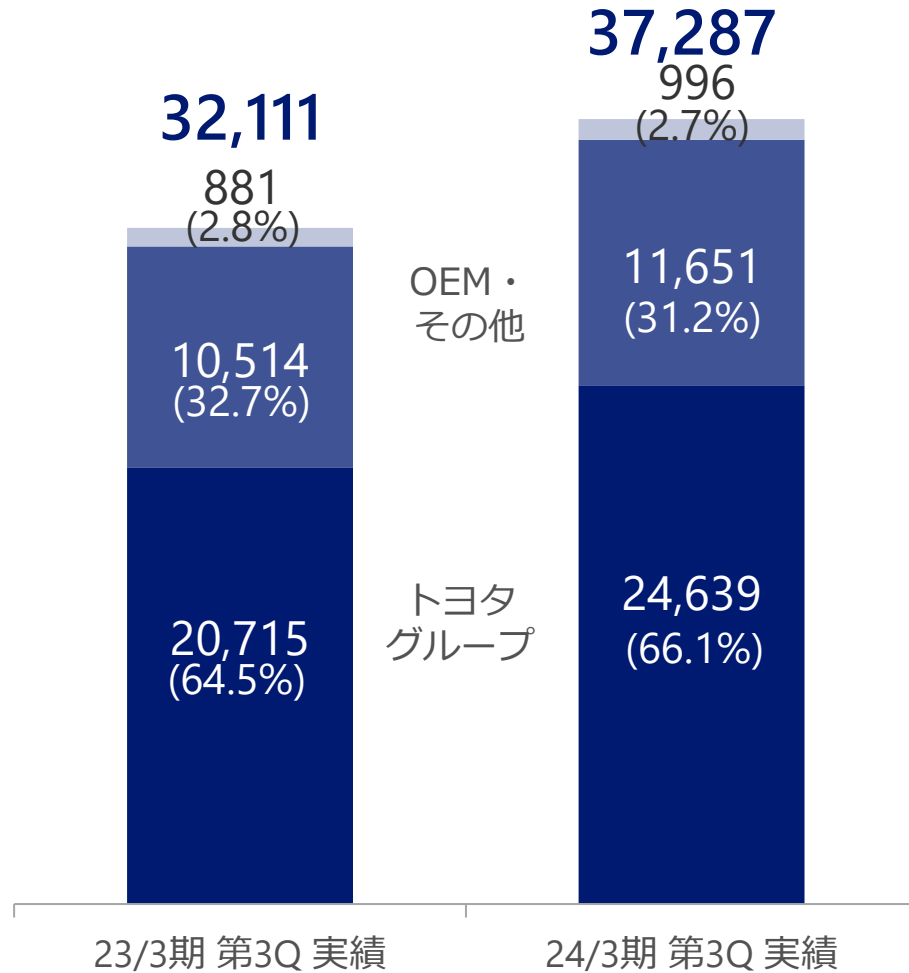
*2：AT, CVT, HEV, eAxleの合計販売台数 *3：HEV, eAxleの合計販売台数

2024年3月期 第3四半期 実績 得意先別売上収益

自動車部品関連

エネルギーソリューション関連他

【単位：億円】



得意先別 (OEM・その他)				
得意先	2023年3月期 第3四半期 実績	2024年3月期 第3四半期 実績	増減	増減率 (%)
Stellantis	1,940	2,101	+161	+8.3
VW & Audi	1,438	1,489	+51	+3.6
スズキ	1,093	1,208	+115	+10.5
ボルボ	686	792	+106	+15.3
ホンダ	460	620	+160	+34.9
日産	484	569	+85	+17.5
三菱	542	562	+20	+3.6
いすゞ	393	409	+16	+4.1
長安汽車	275	400	+125	+45.6
第一汽車	315	355	+40	+12.6
その他	2,888	3,146	+258	+9.0
合計	10,514	11,651	+1,137	+10.8
(参考) 中国民族系	1,309	1,725	+416	+31.8

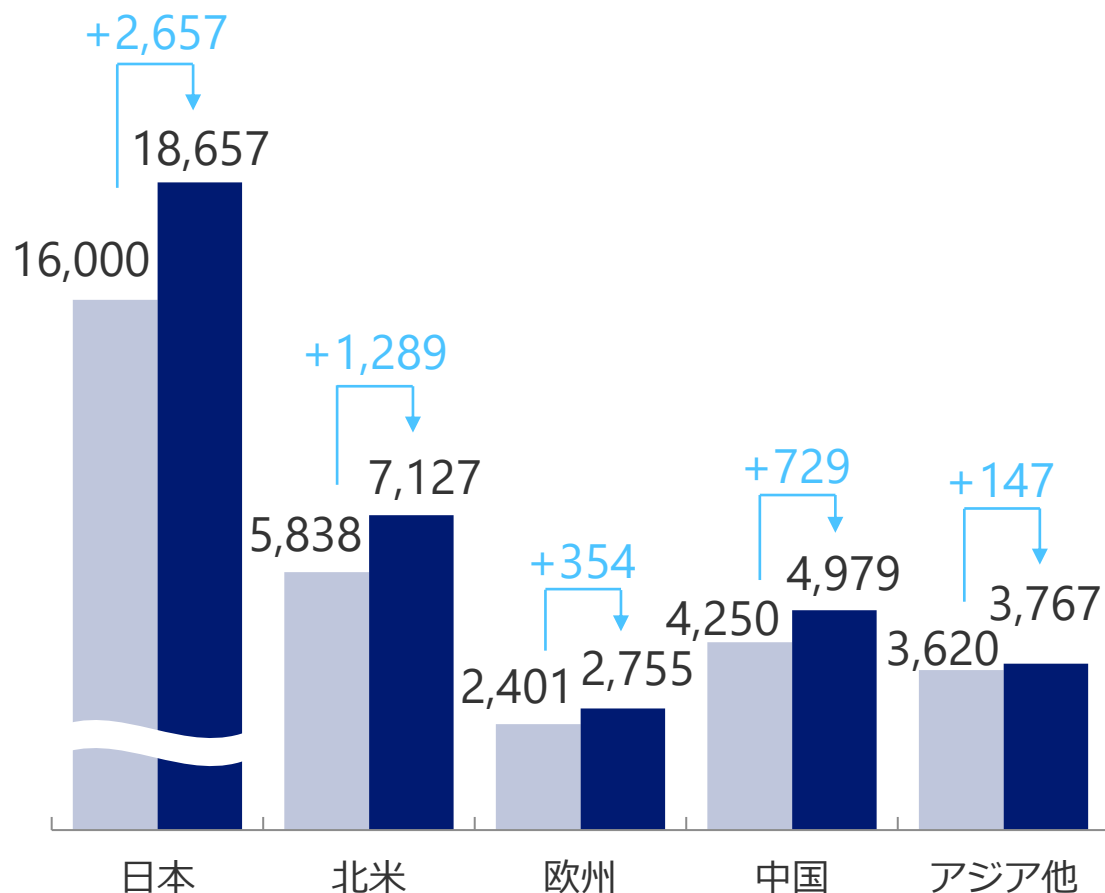
2024年3月期 第3四半期 実績 所在地別セグメント

■ 2023年3月期 第3四半期 実績

■ 2024年3月期 第3四半期 実績 (品質関連費用除く)

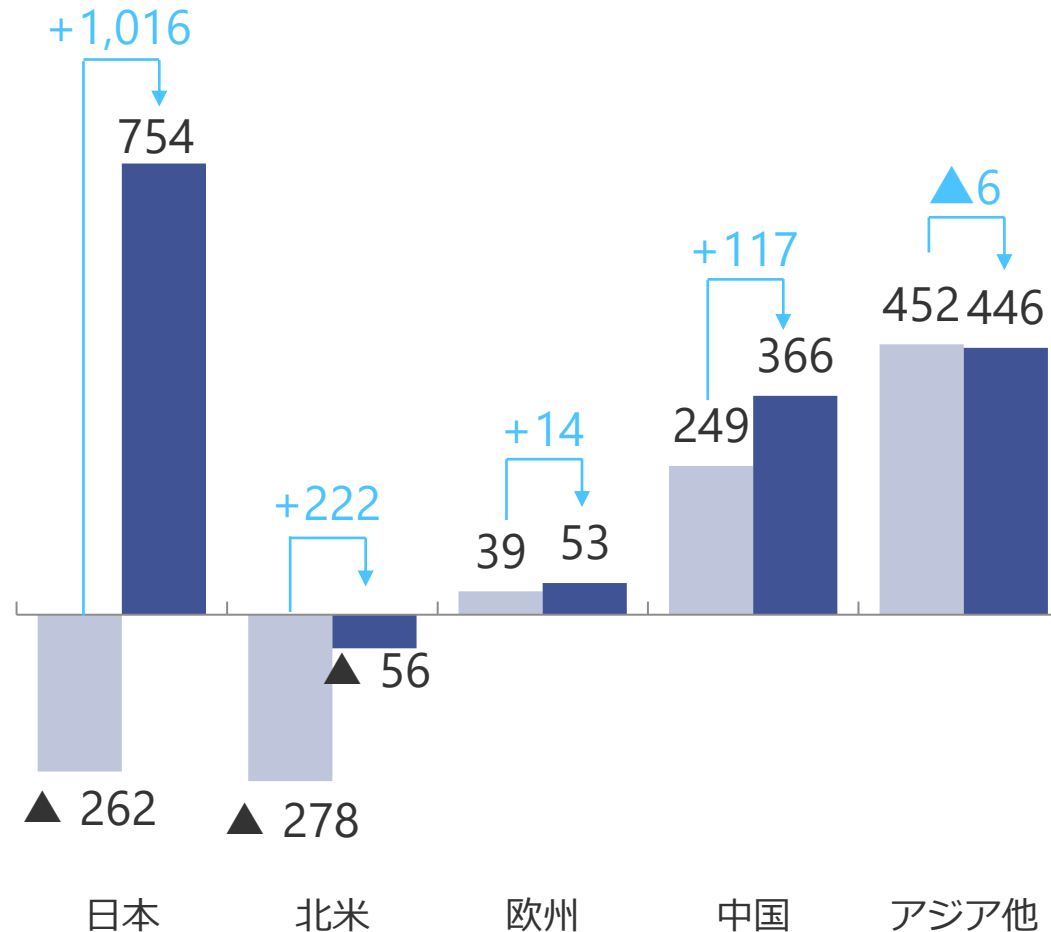
【単位：億円】

売上収益 (前期比+5,176)



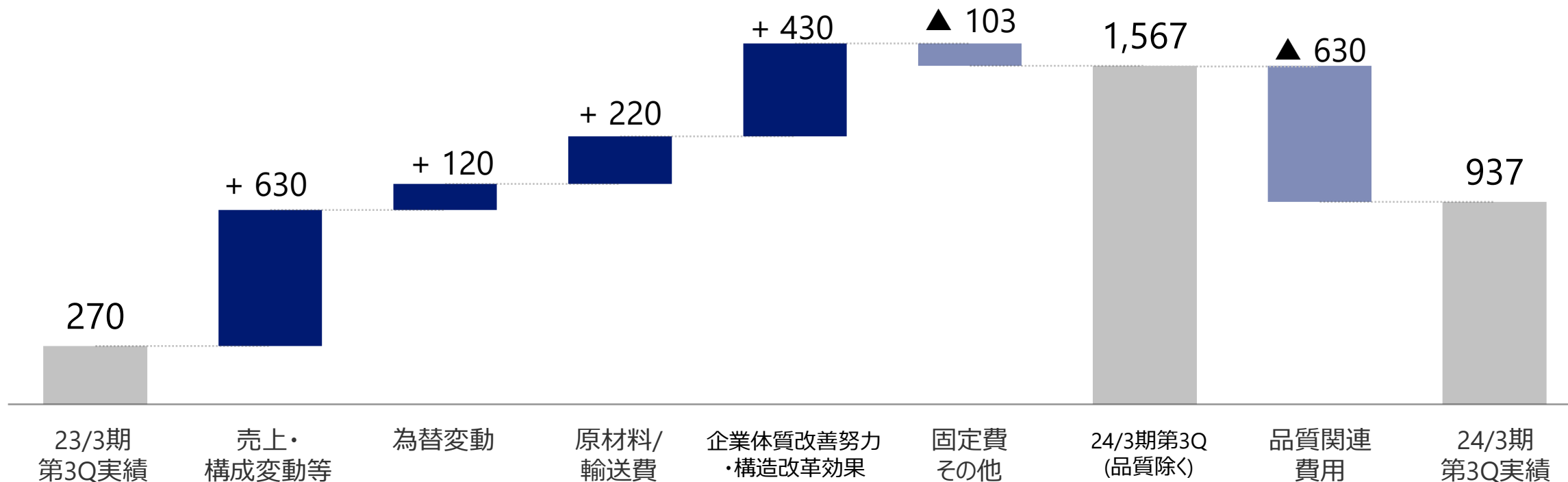
※外部顧客への売上収益

営業利益 (前期比+1,297*) *品質関連費用630億円除く



2024年3月期 第3四半期 実績 営業利益増減

【単位：億円】



売上・構成変動等 内訳	
正味売上増減	+ 910
売価・構成変動	▲ 280

為替変動 内訳	
米ドル	+52
中国元	+10
ユーロ	+11
パーツ	+47

企業体質改善努力・構造改革効果	
事業の“中身”を変え、“質”を上げる 「フルモデルチェンジ」の3年に向け活動加速	
<ul style="list-style-type: none"> 既存領域の収益改善活動の加速 (HEV、ブレーキ、8速ATなど) 原材料使用量削減・省エネ、物流改善 会社統廃合・再編効果の刈り取り 	

固定費その他	
成長領域へのリソースシフトを加速し、固定費総額を規律をもってコントロール	
<ul style="list-style-type: none"> 電動化・知能化・CNへの研究開発投資 MBD・DXの活用による開発効率向上 BEV商材を中心とした生産準備 既存資産の活用等による投資低減 	

2024年3月期 通期 予想

2

2024年3月期 通期 予想 決算サマリー

() 内は売上収益比率【単位：億円】

	2023年3月期 実績		2024年3月期 予想		増減		増減率 %	2024年3月期 予想(10月31日公表値)	
売上収益	44,028	-	49,000	-	+4,972	+11.3		49,000	-
営業利益	579	(1.3)	1,500	(3.1)	+921	+158.9		2,100	(4.3)
税引前利益	737	(1.7)	1,600	(3.3)	+863	+117.0		2,300	(4.7)
当期利益 ^{*1}	376	(0.9)	900	(1.8)	+524	+138.9		1,400	(2.9)

*1：親会社の所有者に帰属する当期利益

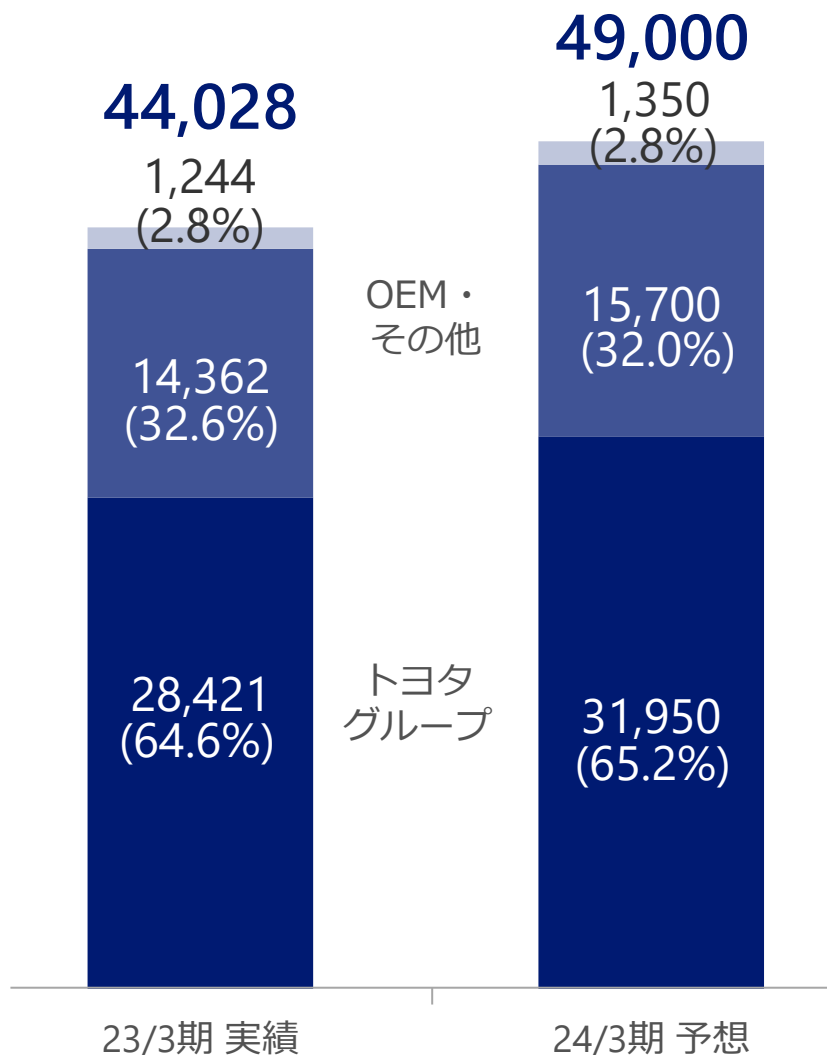
前提条件	為替レート	米ドル	136	円	143	円	+7	円	+5.1	141	円
		中国元	19.8	円	19.9	円	+0.1	円	+0.5	19.5	円
	ハワートレインユニット 販売台数 ^{*2} (内 電動ユニット ^{*3})	926	万台	1,070	万台	+144	万台	+15.5	1,070	万台	(236)

*2：AT, CVT, HEV, eAxleの合計販売台数 *3：HEV, eAxleの合計販売台数

2024年3月期 予想 得意先別売上収益

- 自動車部品関連
- エネルギーソリューション関連他

【単位：億円】



得意先別 (OEM・その他)

得意先	2023年3月期 実績	2024年3月期 予想	増減	増減率 (%)
Stellantis	2,755	2,900	+145	+5.3
VW & Audi	1,772	1,950	+178	+10.0
スズキ	1,566	1,680	+114	+7.3
ボルボ	981	1,060	+79	+8.0
ホンダ	661	820	+159	+24.0
三菱	792	770	▲22	▲2.8
日産	687	760	+73	+10.6
いすゞ	537	530	▲7	▲1.5
長安汽車	350	460	+110	+31.4
第一汽車	379	420	+41	+10.5
その他	3,882	4,350	+468	+12.1
合計	14,362	15,700	+1,338	+9.3
(参考) 中国民族系	1,683	2,250	+567	+33.7

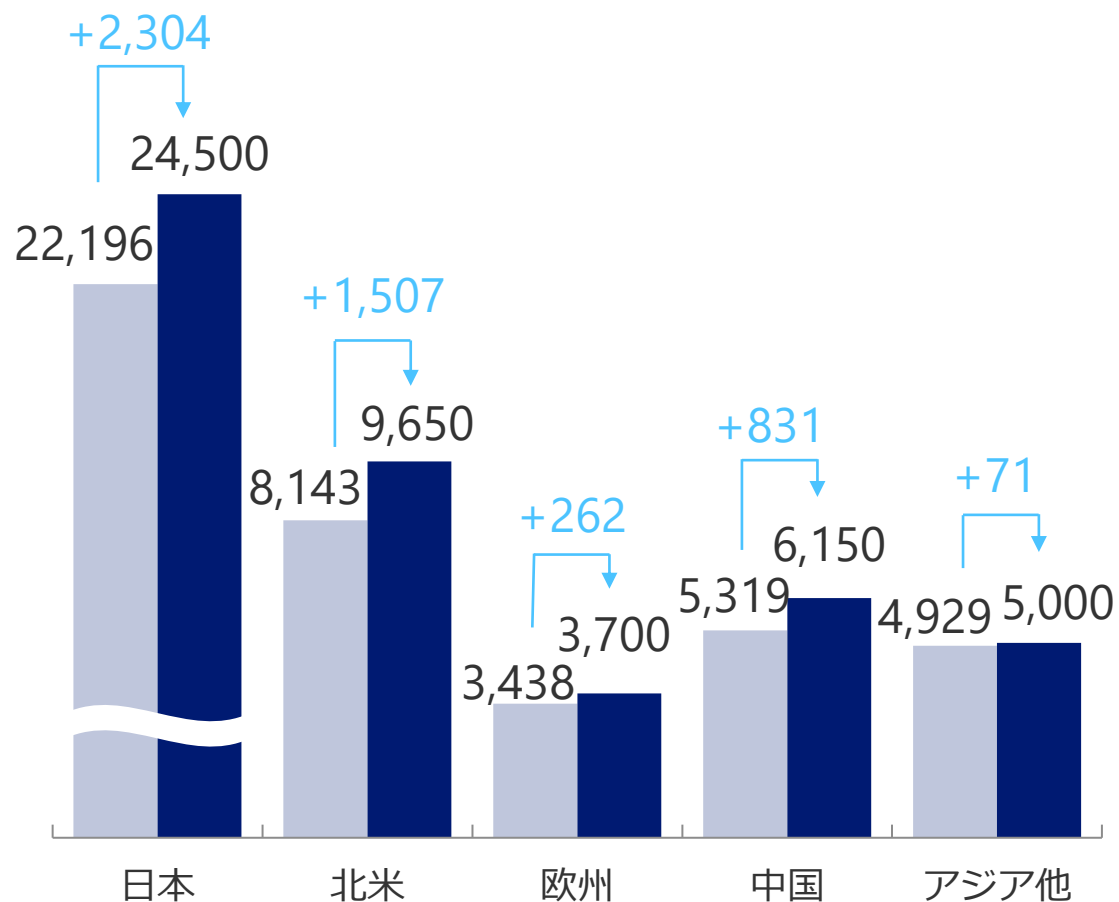
2024年3月期 予想 所在地別セグメント

2023年3月期 実績

2024年3月期 予想 (品質関連費用除く)

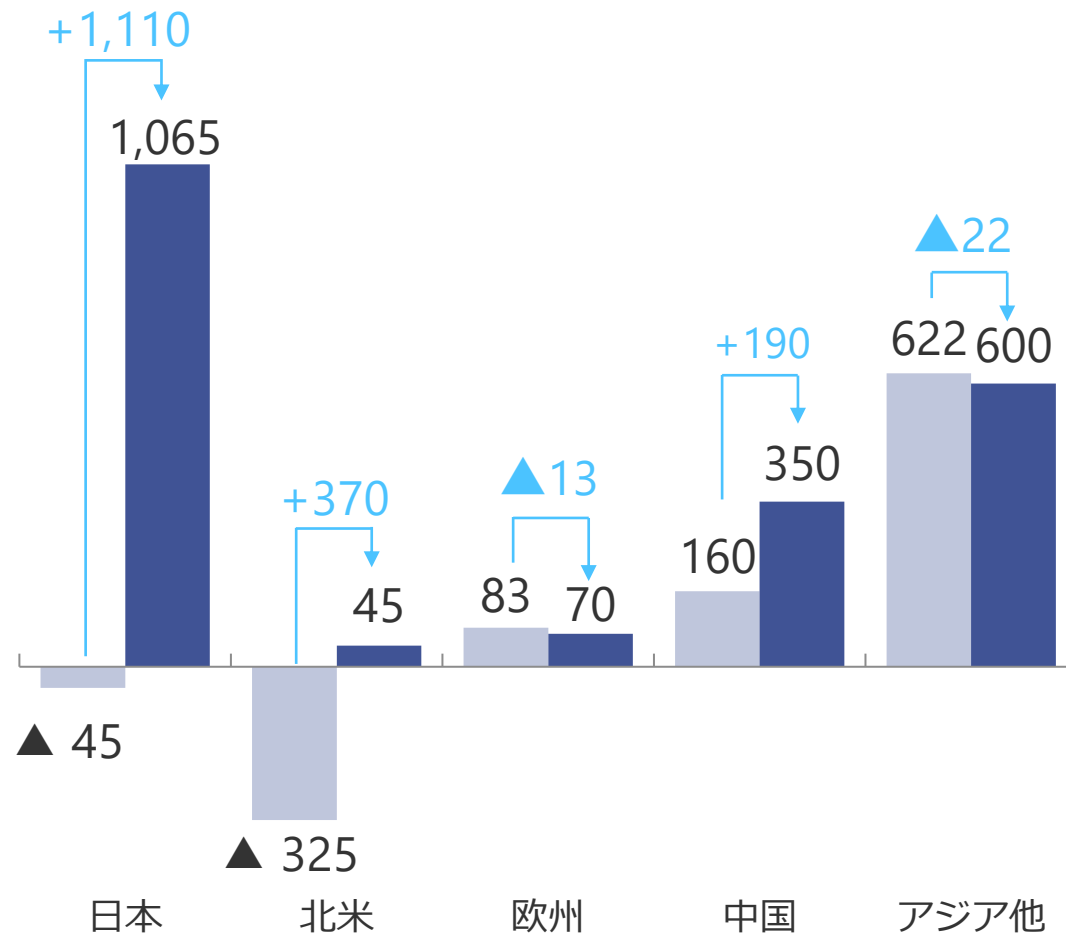
【単位：億円】

売上収益 (前期比+4,972)



※外部顧客への売上収益

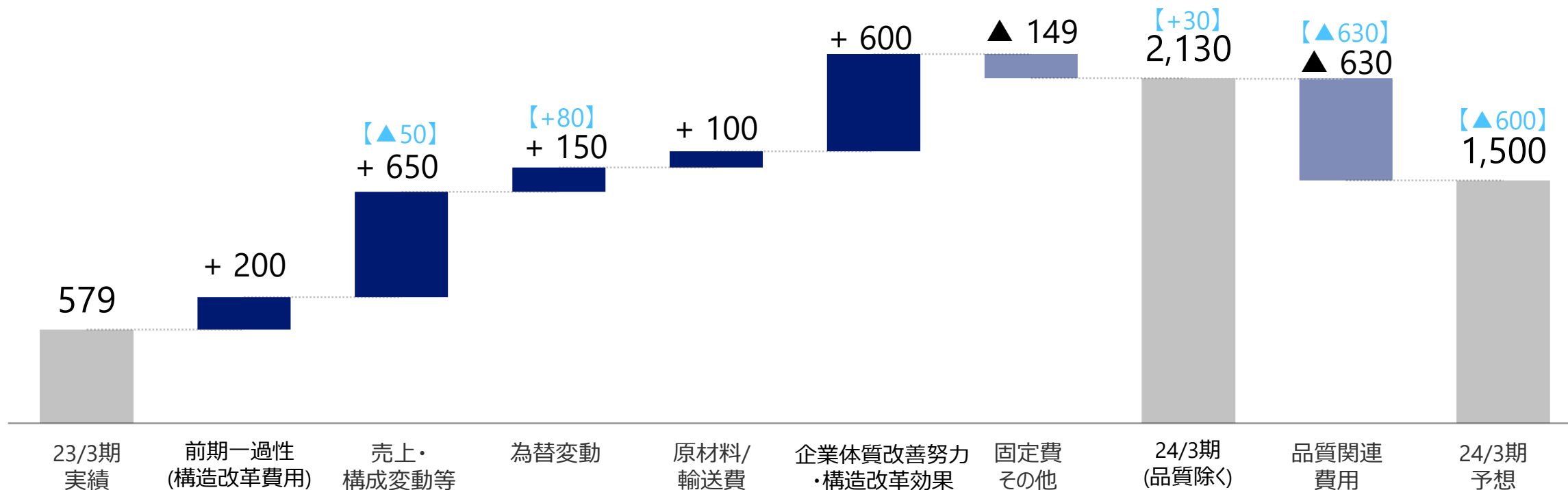
営業利益 (前期比+1,551*) *品質関連費用630億円除く



2024年3月期 通期 予想 営業利益増減

【単位：億円】

【前回公表(2023年10月31日)との差異】



売上・構成変動等	
内訳	
正味売上増減	+ 1,050
売価・構成変動	▲ 400

為替変動	
内訳	
米ドル	+73
中国元	+10
ユーロ	+13
パーツ	+54

企業体質改善努力・構造改革効果	
事業の"中身"を変え、"質"を上げる	
「フルモデルチェンジ」の3年に向け活動加速	
〔既存領域の収益改善活動の加速 (HEV、ブレーキ、8速ATなど)〕	
原材料使用量削減・省エネ、物流改善	
会社統廃合・再編効果の刈り取り	

固定費その他	
成長領域へのリソースシフトを加速し、固定費総額を規律をもってコントロール	
〔電動化・知能化・CNへの研究開発投資〕	
MBD・DXの活用による開発効率向上	
BEV商材を中心とした生産準備	
〔既存資産の活用等による投資低減〕	

トピックス

3

中期経営計画の進捗（バランスシート改革による資金創出）

事業資産

事業資産圧縮
（当期162億円資金創出）

1,000億円以上圧縮

『託す』事業の譲渡推進と
既存事業資産の徹底した圧縮

パートナーへ譲渡

- ・シート事業
- ・シャワートイレ事業
- ・他プロジェクト（活動中）

低効率資産の早期圧縮

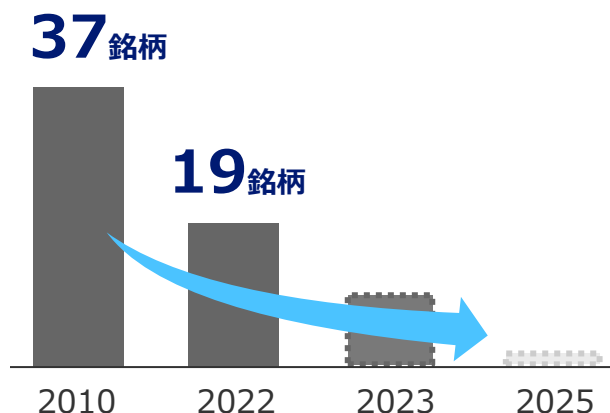
- ・余剰資産の構造改革
- ・生産法人統廃合（活動中）

政策保有株式

政策保有株式売却を実行
（当期1,020億円資金創出）

1,000億円以上売却

ゼロ化を目指す

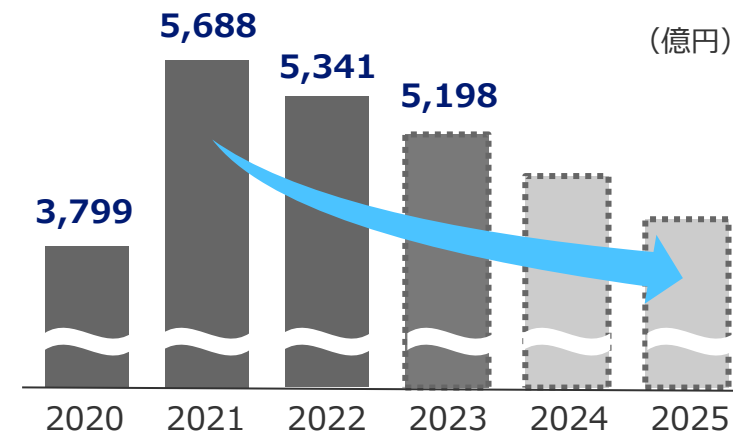


グローバル在庫

グローバル在庫圧縮
（21年度比490億円資金創出）

1,000億円以上圧縮

25年度末までに
コロナ前水準まで圧縮



25年度までに総資産の10%（4,000億円）を目標に保有資産圧縮を推進

参考情報

4

売上収益明細（第3四半期実績・通期予想）

（）内は構成比【単位：億円】

		2023年3月期 第3四半期 実績		2024年3月期 第3四半期 実績		増減	%
自動車部品	ハワートレイン関連	18,124	(56.5)	20,686	(55.5)	+2,562	+14.1
	走行安全関連	6,581	(20.5)	7,522	(20.2)	+941	+14.3
	車体関連	5,951	(18.5)	7,131	(19.1)	+1,180	+19.8
	CSS*関連他	572	(1.8)	951	(2.5)	+379	+66.1
	計	31,230	(97.3)	36,291	(97.3)	+5,061	+16.2
ITソリューション関連他		881	(2.7)	996	(2.7)	+115	+13.0
合計		32,111	(100.0)	37,287	(100.0)	+5,176	+16.1

		2023年3月期 実績		2024年3月期 予想		増減	%	(前回予想) 10月31日公表値
自動車部品	ハワートレイン関連	24,526	(55.7)	27,200	(55.5)	+2,674	+10.9	27,500
	走行安全関連	8,970	(20.4)	9,800	(20.0)	+830	+9.2	9,800
	車体関連	8,202	(18.6)	9,300	(19.0)	+1,098	+13.4	9,100
	CSS*関連他	1,084	(2.5)	1,350	(2.7)	+266	+24.5	1,250
	計	42,783	(97.2)	47,650	(97.2)	+4,867	+11.4	47,650
ITソリューション関連他		1,244	(2.8)	1,350	(2.8)	+106	+8.5	1,350
合計		44,028	(100.0)	49,000	(100.0)	+4,972	+11.3	49,000

* CSS : コネクティッド&シェアリングソリューション (Connected and Sharing Solutions)

設備投資・償却費・研究開発費

【単位：億円】

事業別		2023年3月期 第3四半期 実績	2024年3月期 第3四半期 実績	2023年3月期 実績	2024年3月期 通期予想
設備投資	パワートレイン	602	490	968	1,030
	走行安全	274	403	420	570
	車体	241	208	373	310
	CSS*他	237	323	453	470
	合計	1,354	1,424	2,214	2,380
減価償却費	パワートレイン	1,087	1,000	1,454	1,420
	走行安全	298	329	396	410
	車体	260	301	350	370
	CSS*他	335	308	435	440
	合計	1,979	1,938	2,635	2,630
研究開発費	パワートレイン	675	705	924	900
	走行安全	400	423	552	550
	車体	262	257	340	335
	CSS*他	265	264	370	365
	合計	1,604	1,649	2,186	2,150

* CSS : コネクティッド&シェアリングソリューション (Connected and Sharing Solutions)

2024年3月期 第3四半期 実績 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

	地域	2023年3月期 第3四半期実績	2024年3月期 第3四半期実績	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上 収益	日本	16,000	18,657	+2,657	-	+2,657
	北米	5,838	7,127	+1,289	+337	+952
	欧州	2,401	2,755	+354	+29	+325
	中国	4,250	4,979	+729	+25	+704
	アジア他	3,620	3,767	+147	+189	▲42
	合計	32,111	37,287	+5,176	+580	+4,596
営業 利益 (品質 除く)	日本	▲262	754	+1,016	+110	+906
	北米	▲278	▲56	+222	▲3	+225
	欧州	39	53	+14	+5	+9
	中国	249	366	+117	+1	+116
	アジア他	452	446	▲6	+21	▲27
	消去	70	3	▲67	-	▲67
合計	270	1,567	+1,297	+134	+1,163	
営業利益	270	937	+667	+120	+547	

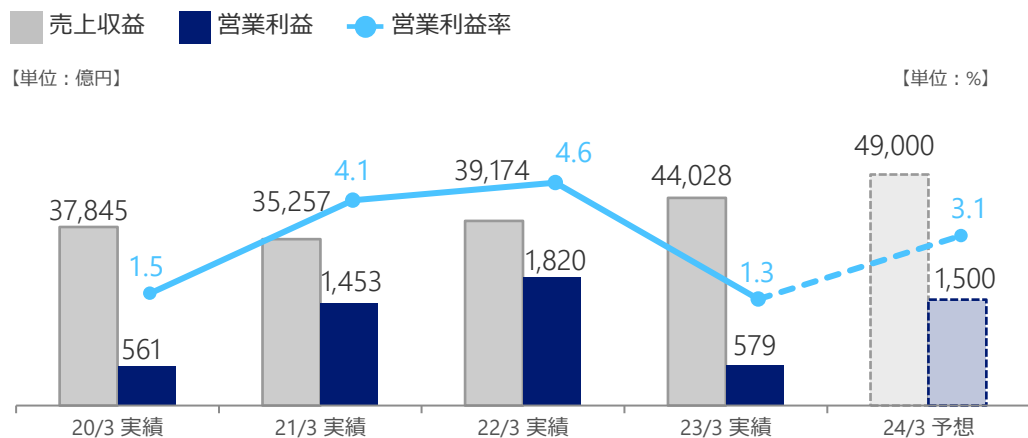
2024年3月期 予想 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

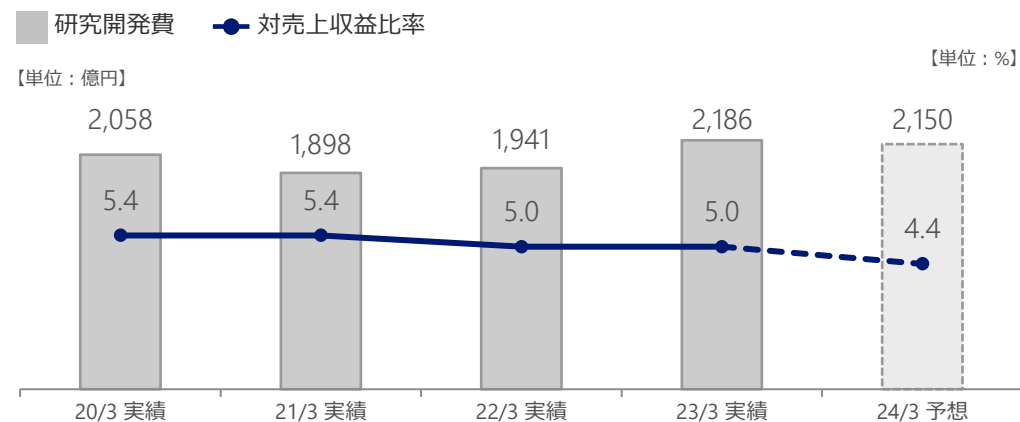
	地域	2023年3月期 実績	2024年3月期 予想	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上 収益	日本	22,196	24,500	+2,304	-	+2,304
	北米	8,143	9,650	+1,507	+476	+1,031
	欧州	3,438	3,700	+262	+32	+230
	中国	5,319	6,150	+831	+35	+796
	アジア他	4,929	5,000	+71	+237	▲166
	合計	44,028	49,000	+4,972	+780	+4,192
営業 利益 (品質 除く)	日本	▲45	1,065	+1,110	+134	+976
	北米	▲325	45	+370	▲3	+373
	欧州	83	70	▲13	+5	▲18
	中国	160	350	+190	+4	+186
	アジア他	622	600	▲22	+24	▲46
	消去	83	-	▲83	-	▲83
	合計	579	2,130	+1,551	+164	+1,387
	営業利益	579	1,500	+921	+150	+771

業績ハイライト

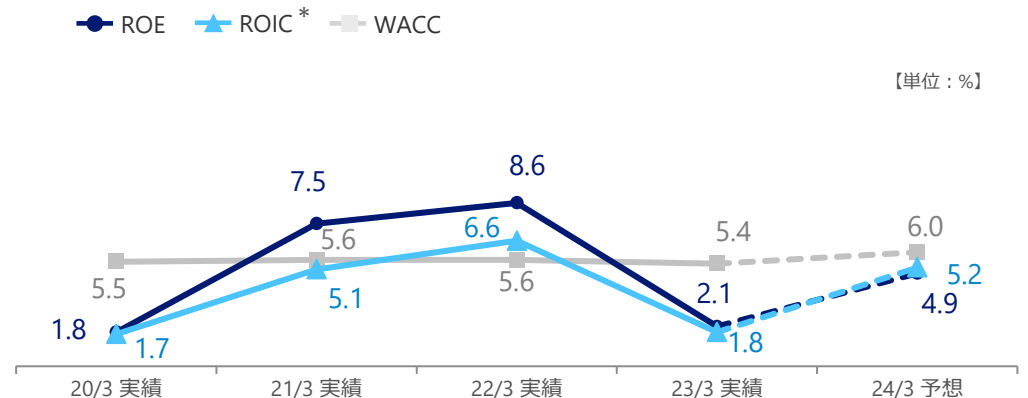
売上収益／営業利益／営業利益率



研究開発費／対売上収益比率

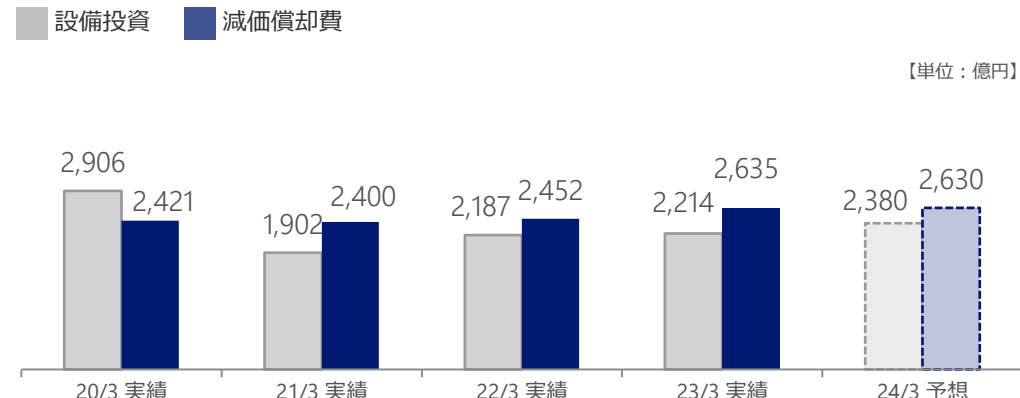


自己資本利益率／投下資本利益率／加重平均資本コスト



*税引き後営業利益÷(棚卸資産+有形固定資産+無形資産)

設備投資／減価償却費



トヨタ生産台数・パワートレインユニット販売台数

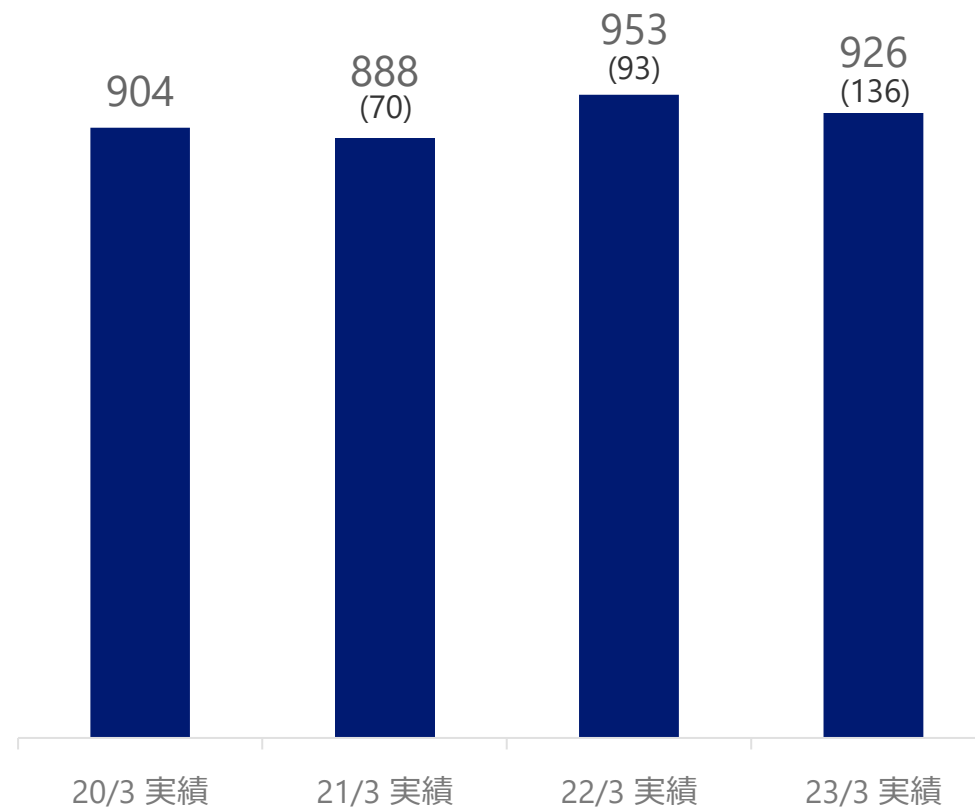
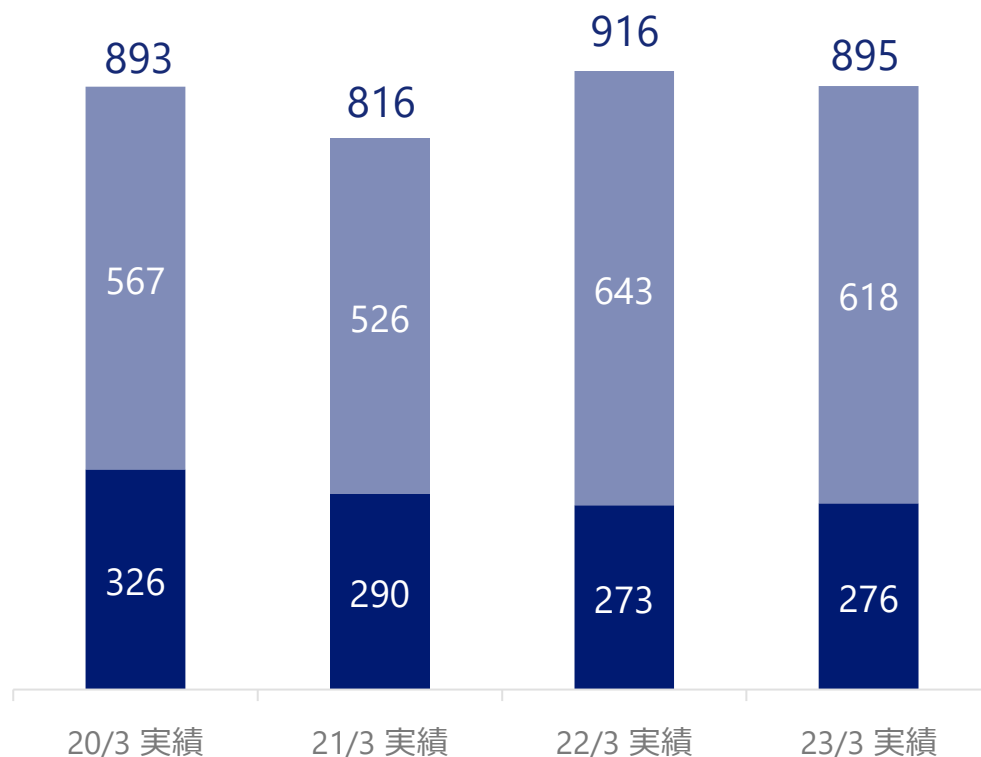
【単位：万台】

トヨタ生産台数

パワートレインユニット販売台数

■ 国内 ■ 海外

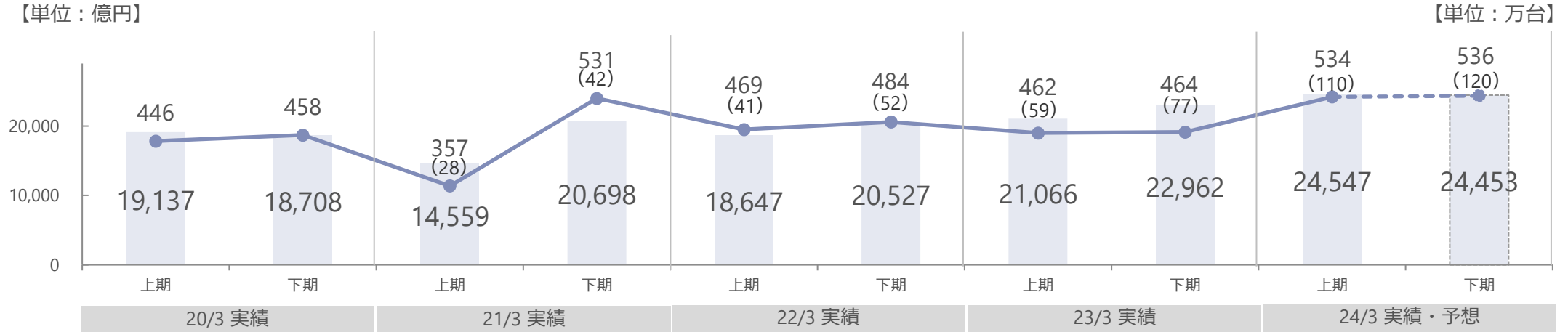
() はHEV, eAxle内数(21/3期以降)



半期業績推移

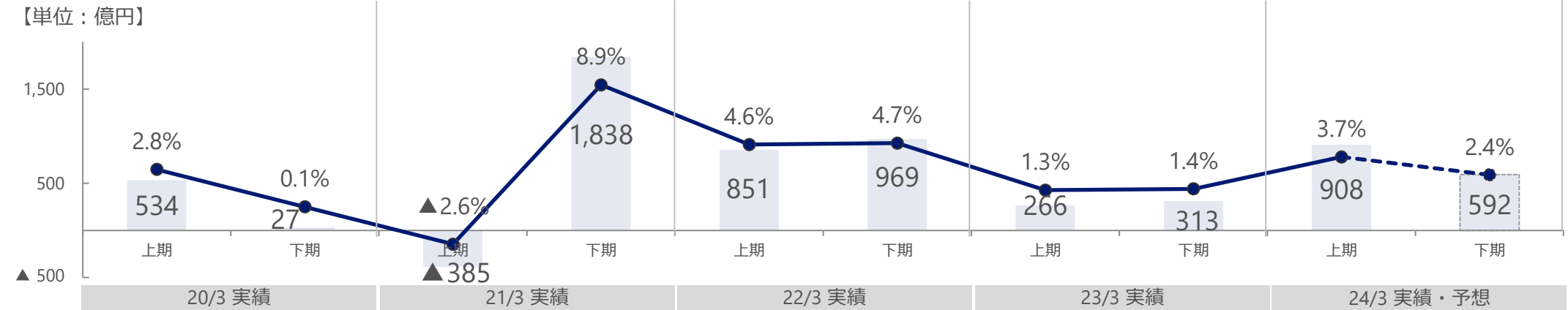
売上収益

売上収益 パワートレインユニット販売台数 () はHEV, eAxleの内数(21/3期以降)



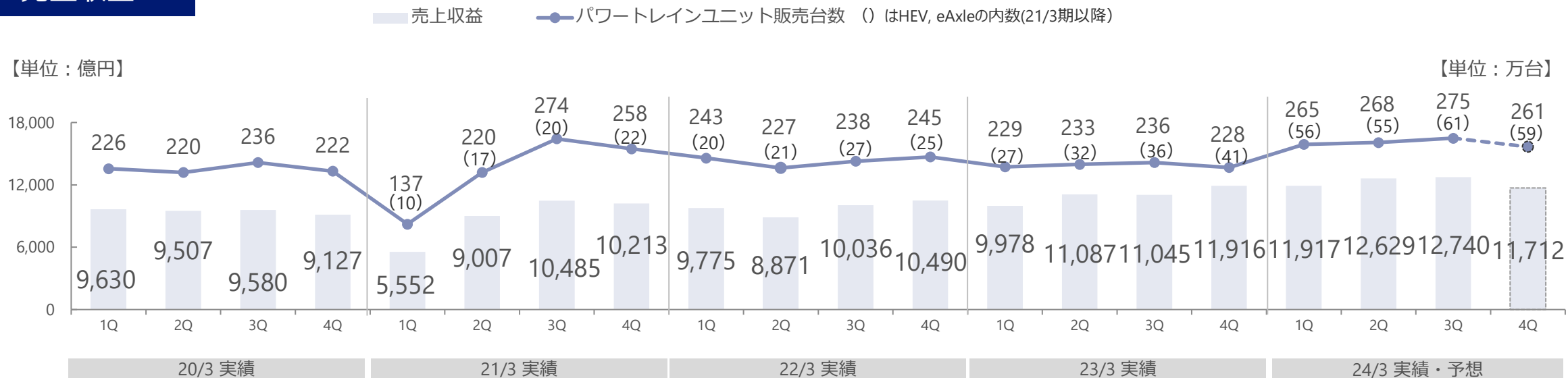
営業利益

営業利益 営業利益率

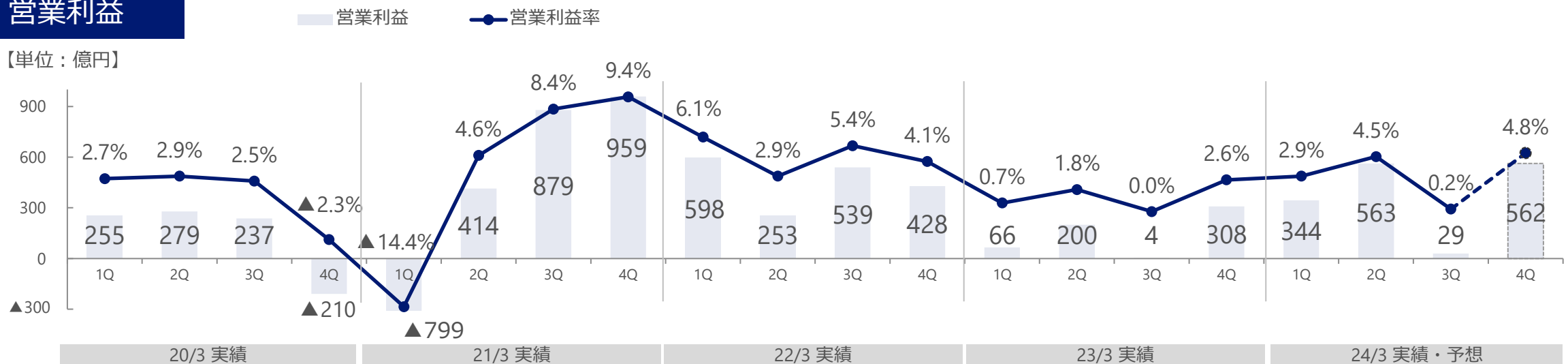


四半期業績推移

売上収益

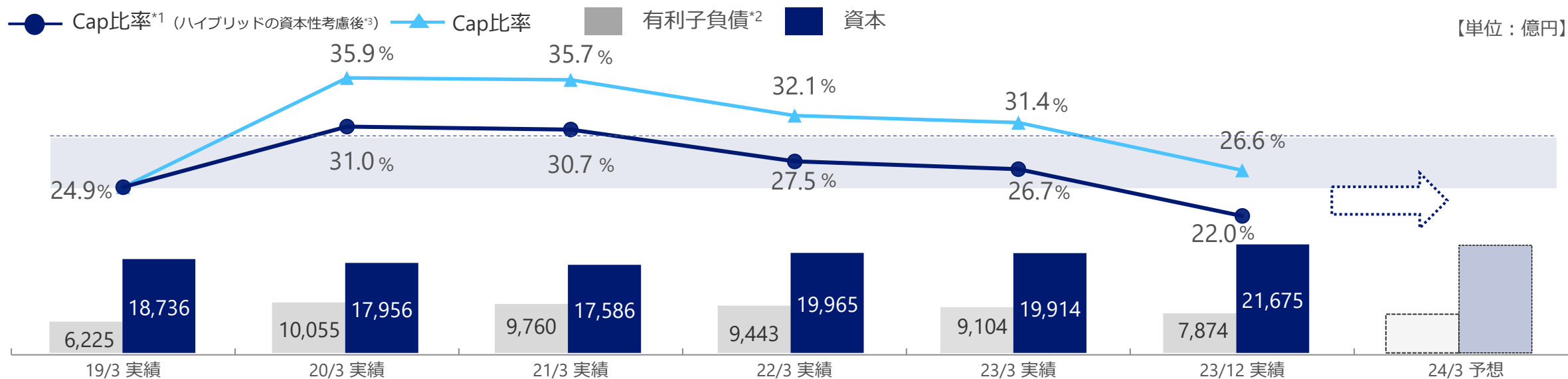


営業利益



資本政策

「財務の安全性」と「資本の効率性」のバランスを取りながら、企業価値の向上を図ることを基本方針としています。そのバランスを考える上で、キャピタリゼーション比率^{*1}が25%～30%となるのが最適な資本構成であると考えています。



AW株式取得の資金調達（20/3期）によりCap比率が高まったが、以降は利益創出と有利子負債の圧縮によりCap比率は改善。今後は積極的な株主還元を行い、最適な資本構成水準を目指す。

*1：キャピタリゼーション比率（Cap比率）＝有利子負債 / （有利子負債＋資本）

*2：有利子負債＝社債及び借入金＋リース負債

*3：ハイブリッド調達の残高2,725億円の50%を格付上の資本とみなしている

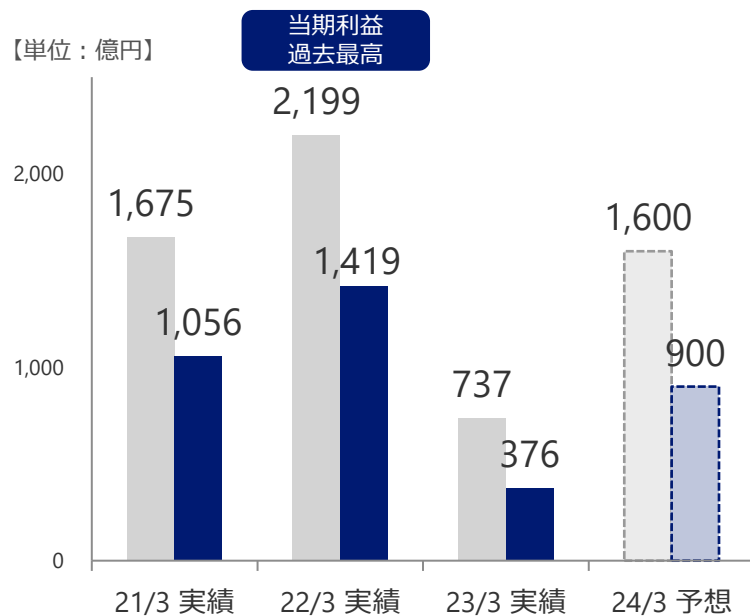
株主還元

安定配当を基本に、連結配当性向30%レベルを目安に考えています。

なお、その時々々のキャピタリゼーション比率や将来の投資の動向を勘案し、自社株買いも検討していきます。

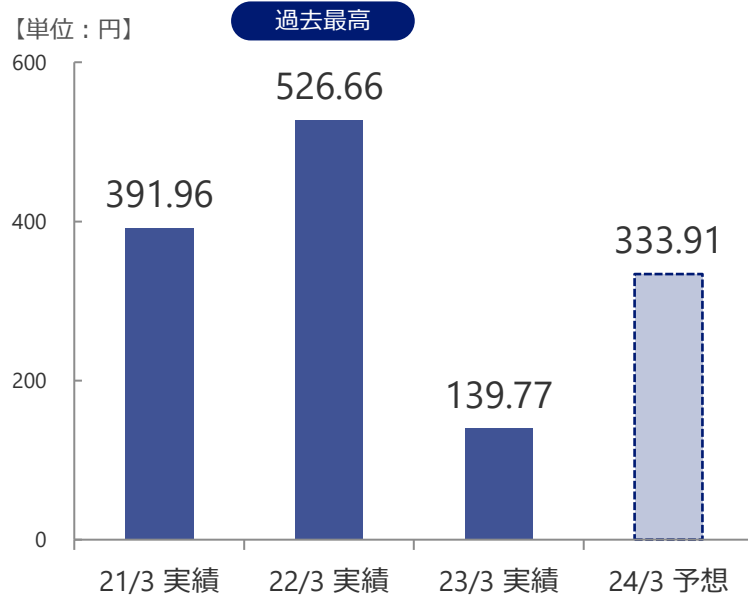
税引前利益／ 親会社の所有者に帰属する当期利益

■ 税引前利益 ■ 親会社の所有者に帰属する当期利益



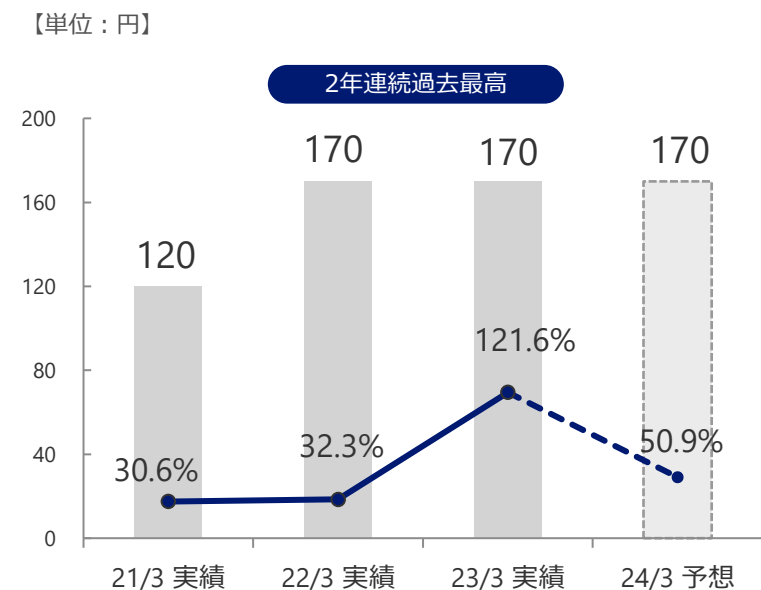
EPS (基本的1株当たり当期利益)

■ EPS (基本的1株当たり当期利益)



1株当たり配当金／配当性向

■ 1株当たり配当金 ● 配当性向





【将来の見通しに関する注意事項】

当社が開示する業績予想、将来の見通し、戦略、目標等のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は将来の見通しに関する記述であり、これらは、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断される一定の前提に基づく計画、期待、判断を根拠としております。したがって、実際の業績等は、経済情勢等様々な不確定要素の変動要因によって、開示した業績予想等と異なる結果になる可能性があります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社および当社の従業員等は一切責任を負いません。